

基金の運用状況

1 用品調達基金

用品（府の事務又は事業の用に供する動産のうち知事が定めるもの）の買入を効率的に行うため資金を運用する目的で設けられた基金である。

基金は、前年度からの繰越金 1,000 万円をもって運用し、年間、消耗品 148 品目の指定用品について、本庁各課、各出先機関、各府立学校を対象に調達したものである。

その運用状況は、次のとおりである。

平成 24 年 3 月 31 日現在

| 区 分 | 前年度末残高 | 運 用 額 | | 決算年度末現在高 |
|---------|----------------|------------------|------------------|----------------|
| | | 増 加 | 減 少 | |
| 用 品 | 円 4,599,900 | 円 370,470,968 | 円 370,054,791 | 円 5,016,077 |
| 現 金 | 5,491,644 | 370,054,791 | 356,946,445 | 18,599,990 |
| 未 払 金 | △91,544 | △13,524,523 | — | △13,616,067 |
| 未 収 入 金 | — | — | — | — |
| 計 | 10,000,000 | — | — | 10,000,000 |

注：用品欄の増加は購入額を、減少は払出原価を示す。

(1) 用 品

ア 購 入

用品の購入額は 3 億 7,047 万余円である。

イ 払 出

用品の払出額は 3 億 7,005 万余円で、払出原価も同額であり、益金は発生しなかった。

ウ 棚 卸

年度末における棚卸高は 501 万余円である。

(2) 現 金

年度末における現金残高は 1,859 万余円である。なお、年度末日が金融機関の休日であったため業者に未払いとなっているもの 1,352 万余円及び業者から請求書が提出されず用品の購入代金の支払いがされていない 9 万余円については、上表の用品調達基金の運用状況では「未払金」として示している。